

日本混相流学会 2008 年度第 4 回理事会・議事録

日時：平成 21 年 7 月 4 日(土) 13:00-17:00

場所：産業技術総合研究所 秋葉原事務所内会議室 1101 号室

出席者：

矢部会長、社河内筆頭副会長、上野副会長、阿部副会長、道奥情報部会長、齋藤企画部会長、石井国際部会長、竹村総務部会長、高曾理事、永橋理事、佐藤理事、梅川理事（欠席：杉山理事、伊藤理事）

オブザーバー

辻本総務委員、事務局

議題と配布資料：

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 前回議事録の確認 | [資料 2008-04-01] |
| 2. 会長選挙結果 | [資料 2008-04-02] |
| 3. 情報部会関連報告（活動報告他） | [資料 2008-04-03] |
| 4. 企画部会関連報告（活動報告、学生会他） | [資料 2008-04-04] |
| 5. 国際部会報告（活動報告他） | [資料 2008-04-05] |
| 6. 総務部会報告（活動報告他） | [資料 2008-04-06] |
| 7. その他 | |
| 学会賞・名誉員の選考結果について | [資料 2008-04-07] |
| 名簿について | [資料 2008-04-08] |
| 次年度理事・役員について | [資料 2008-04-09] |
| 2009 年度総会資料 | [資料 2008-04-10] |
| 審議事項 | [資料 2008-04-11] |
| その他 | |

議事：

1. 前回議事録の確認
 - ・竹村総務部会長から資料 2008-4-01 に基づき 2008 年度第 3 回議事録の確認があった。
2. 評議員・監事選挙結果と会長選挙について
 - ・竹村総務部会長から資料 2008-4-02 に基づき日本混相流学会 2009 年度会長選挙の結果が報告され、理事会での承認がなされた。
3. 情報部会関連報告
 - ・道奥情報部会長より、資料 2008-4-03 に基づき、第二回、第三回編集委員会の報告、来期の編集委員会開催日程の説明がなされた。23 巻 4 号までの特集記事内容などが紹介された。
 - ・論文精選集の発行形態について編集委員会での審議報告がなされた。その結果を踏まえて理事会審

議を行った。審議の結果、ISSN number との関連や引用の容易さを考慮し、「混相流」No.5 として発刊し、論文精選集と併記する方向で進めることとした。

- ・ ICeM News Letter について編集委員会での審議報告がなされた。その結果を踏まえて理事会審議を行った。審議の結果、編集委員会に編集・発行作業を移行するとともに、新 ICeM 委員会を新体制で発足することとした。
- ・ 佐田富論文審査委員長より情報部会経由で論文投稿数の低下が著しいことが報告された。年会講演会での企業からの発表論文に対し、Short pioneer paper への投稿を推薦してはどうかとの提案がなされ、了承された。
- ・ 事務局より、カノマックスが学会誌の広告より撤退することが報告された。サービスの一環として維持会員に対し、半ページ1回限りで無料広告掲載をしてはとの提案がなされ、了承された。

4. 企画部会関連報告

- ・ 齋藤企画部会長より資料 2008-4-04 と総会資料案に基づき、研究企画委員会分科会活動報告等がなされた。また、合わせてレクチャーシリーズ 35 が新型インフルエンザのために中止となったことが報告された。
- ・ 梅川学生会担当理事より資料 2008-4-04 に基づき学生会活動状況報告があり、2009 年度学生会セミナー関連状況報告、2009 年度学生優秀講演賞準備状況報告があった。

5. 国際部会報告

- ・ 石井国際部会長より資料 2008-4-05 に基づき、2008 年度事業計画について説明があった。

6. 総務部会報告

- ・ 竹村総務部会長より資料 2008-4-06 に基づき、総務部会関連活動について報告があった。主な報告は以下のとおり。
- ・ バナー広告申し込みが2社からあった。
- ・ 田中論文審査委員の後任として睦田先生（広島大学）を推薦したいとの提案があり、承認された。
- ・ 第13回 OMF 実施案がメール審議後、承認された。

7. その他

- (1) 社河内筆頭副会長より資料 2008-4-07 に基づき、学会賞・名誉員の選考結果が報告され、承認された。今後、賞の拡大策を検討することとした。
- (2) 上野副会長より資料 2008-4-08 に基づき、日本混相流学会名簿、日本混相流学会プライバシーポリシーについての説明があった。その後、プライバシーポリシーについて審議を行い、今期中にプライバシーポリシー案を策定することとした。
- (3) 社河内筆頭副会長より資料 2008-4-09 に基づき、次期理事・役員案について説明され、了承された。
- (4) 竹村総務部会長より資料 2008-4-10 に基づき、評議員会・総会資料案の説明がなされた。
- (5) 竹村総務部会長より資料 2008-4-11 に基づき、メール配信システムについて要望があることが説明され、メール配信システムの説明とメールで寄せられた各理事の意見をまとめたものが報告された。その後、審議がなされ限られた役職の人間は総務委員長の許可なく配信できるようにしてはとの意見が出されたが、引き続き検討することとした。また、日本工学会 130 周年記念事業への参加について検討を行った。
- (6) 近藤事務局長より別添資料に基づき、入会者と退会希望者、会費未納者について報告があった。退会希望者については慰留に努め、会費未納者には支払いの催促を引き続き行うことを確認した。また、シニア会員への入会の勧めを積極的に行うこととした。

以上

総務委員長：竹村文男